

西川ゴム工業株式会社SDGs宣言

2025年1月13日（月曜日）

こども参観日～三原工場～



■ 「こども参観日」工場で初開催

1月13日（月・成人の日）、三原工場にて「こども参観日」を開催いたしました。こども参観日とは、社員のご家族、特にこども達が職場を訪問し、親がどのような仕事をしているかを見学・体験するイベントです。初めての工場開催となった今回は、13家族に参加いただきました。

①工場見学

参加された社員の職場を基にルートが設定され、三原工場生産課の今田課長と濱浦課長がガイドを担当しました。工場内の雰囲気や、製造現場の匂い、大型機械の音などリアルな環境を五感で感じていただきました。

②名刺交換

名刺交換では、三原工場 森原工場長、仲信副工場長、NBO三原事業所 仁井谷所長、労働組合三原支部 今田支部長の4名が参加しました。こども達が緊張しながらも笑顔で挨拶を交わし、社会のマナーを学ぶ良い機会となったのではないのでしょうか。

③お仕事体験

仕事に必要なスキルを学べる3つの体験コーナーを用意しました。

「オセロボード」：手先の器用さを鍛えるための体験コーナーでは、オセロの全コマを裏返すタイムを競争しました。目標タイム12秒に挑戦し、兄弟や親子、時には夫婦で熱い戦いが繰り広げられました。

「間違い探し（検査工程の体験）」：検査の重要性を体験できるコーナーでは、目視や触感を使って、不良を見つけ出す作業に挑戦してもらいました。「これ、色が違うよ!」「ここ、黒いの付いてない!」と、真剣な顔つきで不良を発見する子どもたちの姿が印象的でした。

「組付け体験」：ドアパネルにウェザーストリップのクリップを組み付けたり取り外したりする体験をしてもらいました。

参加した保護者の皆さまからは、「家族に職場の様子を直接見てもらえてよかった」といった声が寄せられました。初めての工場開催ではありましたが、参加者皆様にルールを順守いただき、怪我無く終わられたことに感謝申し上げます。また、三原工場を始め、NBO、労働組合三原支部など関連部門の皆さんには準備段階から当日の運営に至るまで多くのご協力をいただきまして、大変ありがとうございました。